



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成31年2月4日

上場会社名 ハビックス株式会社
 コード番号 3895 URL <https://www.havix.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 敏之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 伊神 清隆
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月8日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 058-296-3911

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	9,969	1.4	636	△34.7	646	△34.1	444	△38.0
30年3月期第3四半期	9,830	2.6	973	△16.6	982	△15.2	717	△10.7

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 431百万円 (△41.1%) 30年3月期第3四半期 732百万円 (△11.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	56.93	—
30年3月期第3四半期	91.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	13,870	7,866	56.7
30年3月期	13,734	7,551	55.0

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 7,866百万円 30年3月期 7,551百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
31年3月期	—	0.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 30年3月期配当金の内訳 普通配当10円00銭 特別配当5円00銭
 31年3月期(予想)配当金の内訳 普通配当16円00銭

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,725	6.7	1,001	△12.4	987	△14.2	692	△17.0	88.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

31年3月期3Q	8,175,280 株	30年3月期	8,175,280 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

31年3月期3Q	370,601 株	30年3月期	370,599 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

31年3月期3Q	7,804,680 株	30年3月期3Q	7,804,681 株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による各種政策の効果もあり企業収益や雇用状況に改善がみられるなど、緩やかな回復基調で推移しました。一方、当社グループを取り巻く環境は、パルプ価格が急激に上昇し高い水準で推移したこと等により厳しい状況となりました。

この結果、当社グループの売上高は99億69百万円(前年同期比1.4%増)、営業利益は6億36百万円(同34.7%減)、経常利益は6億46百万円(同34.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億44百万円(同38.0%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

a. 不織布関連事業

パルプ不織布原反は、ドリップ吸収シート向け製品の販売が減少したことにより売上高、利益ともに減少しました。パルプ不織布加工品は、一部販売先での在庫調整等の影響でクッキングペーパーの販売が減少したことにより売上高、利益ともに減少しました。化合織不織布は、コスメ向け製品の販売を開始したものの、一部販売先への紙おむつ向け製品の販売が減少したことにより売上高、利益ともに減少しました。

その結果、当連結会計年度の売上高は57億14百万円(前年同期比2.1%減)、セグメント利益は9億82百万円(同8.9%減)となりました。

b. 紙関連事業

衛生用紙は、販売数量は横ばいで推移したものの、原燃料価格の上昇を受け価格修正を進めたことにより売上高は増加しました。しかし、原燃料価格の上昇分を十分に補えなかったことにより利益は減少しました。

その結果、当連結会計年度の売上高は42億55百万円(前年同期比6.5%増)、セグメント利益は2億62百万円(同53.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

a. 資産

総資産は、前連結会計年度末と比べ1億35百万円増加して138億70百万円となりました。これは主に、建設仮勘定が7億10百万円、原材料及び貯蔵品が3億57百万円増加したこと、現金及び預金が7億97百万円減少したことによるものであります。

b. 負債

負債は、前連結会計年度末と比べ1億78百万円減少して60億4百万円となりました。これは主に、流動負債のその他に含まれる設備関係支払手形が2億38百万円増加したこと、長期借入金が4億10百万円減少したことによるものであります。

c. 純資産

純資産は、前連結会計年度末と比べ3億14百万円増加して78億66百万円となりました。これは主に、利益剰余金が3億27百万円増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は56.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、外部環境が厳しい状況のなか今後の市場動向が不透明であることから、現時点において、平成30年5月9日に公表しました内容に変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,829,361	2,031,395
受取手形及び売掛金	3,103,772	3,021,827
電子記録債権	1,552,898	1,882,039
商品及び製品	306,347	369,276
仕掛品	12,965	16,666
原材料及び貯蔵品	595,424	952,516
その他	40,748	28,851
貸倒引当金	△3,450	△3,450
流動資産合計	8,438,067	8,299,122
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,968,369	3,973,094
減価償却累計額	△2,127,504	△2,209,752
建物及び構築物(純額)	1,840,864	1,763,342
機械装置及び運搬具	7,586,141	7,603,047
減価償却累計額	△5,825,927	△6,193,096
機械装置及び運搬具(純額)	1,760,214	1,409,951
土地	1,074,095	1,175,984
建設仮勘定	11,107	721,325
その他	392,087	392,716
減価償却累計額	△297,878	△322,553
その他(純額)	94,209	70,162
有形固定資産合計	4,780,491	5,140,766
無形固定資産	216,970	180,689
投資その他の資産		
その他	340,679	291,248
貸倒引当金	△41,390	△41,390
投資その他の資産合計	299,288	249,857
固定資産合計	5,296,750	5,571,313
資産合計	13,734,817	13,870,435

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,914,121	3,004,052
1年内返済予定の長期借入金	485,882	485,882
未払法人税等	101,606	14,922
賞与引当金	145,372	66,403
役員賞与引当金	30,000	18,000
その他	408,681	733,243
流動負債合計	4,085,663	4,322,504
固定負債		
長期借入金	1,922,637	1,511,797
退職給付に係る負債	141,468	142,407
その他	33,401	27,597
固定負債合計	2,097,507	1,681,801
負債合計	6,183,171	6,004,306
純資産の部		
株主資本		
資本金	593,660	593,660
資本剰余金	603,260	603,260
利益剰余金	6,356,893	6,684,136
自己株式	△69,717	△69,719
株主資本合計	7,484,096	7,811,336
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54,691	43,321
為替換算調整勘定	12,858	11,471
その他の包括利益累計額合計	67,550	54,793
純資産合計	7,551,646	7,866,129
負債純資産合計	13,734,817	13,870,435

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	9,830,506	9,969,800
売上原価	7,528,953	8,085,354
売上総利益	2,301,552	1,884,445
販売費及び一般管理費	1,327,804	1,248,429
営業利益	973,748	636,016
営業外収益		
受取利息	921	747
受取配当金	4,221	4,297
為替差益	6,309	7,485
故紙売却収入	5,348	4,580
その他	7,038	6,414
営業外収益合計	23,839	23,525
営業外費用		
支払利息	14,195	11,669
その他	1,287	1,139
営業外費用合計	15,482	12,808
経常利益	982,105	646,732
税金等調整前四半期純利益	982,105	646,732
法人税、住民税及び事業税	228,320	174,481
法人税等調整額	36,742	27,939
法人税等合計	265,062	202,420
四半期純利益	717,042	444,312
親会社株主に帰属する四半期純利益	717,042	444,312

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	717,042	444,312
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,121	△11,370
為替換算調整勘定	△3,330	△1,386
その他の包括利益合計	15,790	△12,757
四半期包括利益	732,833	431,555
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	732,833	431,555
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
	不織布関連事業 (千円)	紙関連事業 (千円)	合計 (千円)		
売上高					
外部顧客への売上高	5,836,552	3,993,953	9,830,506	—	9,830,506
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,836,552	3,993,953	9,830,506	—	9,830,506
セグメント利益	1,078,487	569,273	1,647,761	△674,013	973,748

(注) 1 セグメント利益の調整額△674,013千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
	不織布関連事業 (千円)	紙関連事業 (千円)	合計 (千円)		
売上高					
外部顧客への売上高	5,714,466	4,255,334	9,969,800	—	9,969,800
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,714,466	4,255,334	9,969,800	—	9,969,800
セグメント利益	982,654	262,469	1,245,123	△609,107	636,016

(注) 1 セグメント利益の調整額△609,107千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。